

2010年8月25日

報道関係各位

大阪市西区立売堀2丁目3番16号

株式会社 **山善**

(証券コード:8051)

～技能ルネッサンス！かながわ2010に協賛～ 大会PR冊子『ものづくり図鑑』を発刊・寄贈



株式会社山善(代表取締役:吉居亨、本社:大阪市/以下、「当社」)では、日本の“ものづくり”に携わる企業として、来る10月15日より神奈川県で開催される『技能ルネッサンス！かながわ2010(第48回技能五輪全国大会・第32回全国障害者技能競技大会)』に協賛し、主に地元若年層向けの大会PR誌として『ものづくり図鑑』を発刊、寄贈いたします。

なお、9月6日(月)には、当社代表取締役社長が神奈川県庁に赴き、寄贈式を実施する予定です。

大会公式ホームページ

<http://ginou-kanagawa.com/>

(1)協賛の内容

協賛の内容 : 大会PR冊子「ものづくり図鑑」約7万冊の寄贈

- ✕ 教育委員会を通じて、県下公立中学校の生徒(1学年)全員に配布します。生徒への配布は9月上旬の予定です。

冊子の内容 : △ 「技能ルネッサンス！かながわ2010」の大会概要

△ 「技能ルネッサンス！かながわ2010」の競技内容の紹介

△ 日本の“ものづくり”にまつわるコラム

配布の目的 : 「技能ルネッサンス！かながわ2010」の大会PR、若年層への“ものづくり(職業)”に対する興味喚起、大会への来場誘致

- ✕ 各学校が職能教育の一環として実施している地元工場見学など、“世の中で行われている様々な職業を紹介する授業”において、より平易に、より生徒が理解しやすくなるための資料として活用することを企図しています。
- ✕ さらに、この大会(競技)そのものへの興味を広げ、将来の進路選択のきっかけ、ひいては業界の人材確保につながることを企図しています。

(2) 協賛の経緯・背景

- 新興国に発展により、世界経済がますますグローバル化する中であって、国の産業基盤として国際的な競争力のある“ものづくり”への注目が集まっています。しかし、これを永続的なものとしていくためには、若い世代への技能継承が大きな課題でもあります。「技能ルネッサンス！ かながわ2010」は、まさに将来の日本を支える技能者を育て、“ものづくり”の大切さを知ってもらうことを目的に開催される公共性の高い大会です。
- 昨年度の開催された「技能五輪・アビリンピックいばらき大会2009」と同様に、「技能五輪全国大会」と「全国障害者技能競技大会(アビリンピック)」が併催され、さらに、スポンサーシップ制度を取り入れるなど、官民挙げて取り組む大きな大会へと発展しています。特に今大会は「第41回技能五輪国際大会(2011年／イギリス・ロンドン開催)」や「第8回国際アビリンピック(2011年／韓国・ソウル開催)」の日本代表・派遣選手の選考予選会を兼ねる重要な大会となっています。
- 当社では、工作機械や機械工具など生産財の販売を通じて「製造業＝ものづくり」に携わる専門商社として、社会への貢献、また業界発展の一助として、大会開催の趣旨に賛同するかたちで、ここ数年来に大会プログラムやゼッケンの制作などの協賛を行ってきました。
- 「ものづくり図鑑」は、こういった経緯の中から、特に県の将来を担う若年層へのPRを図りたいという県側のニーズにも応えるかたちで、大会以後も継続活用いただける新しい協賛の方法として考案したもので、大会競技の紹介を通じて、一人でも多くの方に会場に足を運んでいただき、“ものづくり”への関心を高めていただくことを目的に制作したものです。
- また、大会以後においても、神奈川県および県内市町村が進める若年層向け職能教育の一助となるよう考慮し、中学生にも理解しやすいよう、できる限り平易な表現としました。県下の工場見学など、実際の仕事に触れる機会を利用いただく予定です。

(3) 技能ルネッサンス！ かながわ2010について／大会公式ホームページより抜粋

① 技能五輪全国大会

- △ 技能五輪全国大会は、若者の技能レベル日本一を競う大会で、将来の日本を支える技能者を育てることや“ものづくり”の大切さを知ってもらうことを目的に開催されます。
- △ 大会は、昭和38年から毎年開催されており、神奈川県大会が48回目となります。競技に参加できるのは、大会開催の年に23歳以下の人です。



② アビリンピック(全国障害者技能競技大会)

- △ アビリンピックは、全国障害者技能競技大会のことで、アビリティ(ABILITY＝能力)とオリンピック(OLYMPIC)を合わせた造語です。障害のある方々の職業能力の向上を図るとともに、広く障害のある方々に対する社会の理解と認識を高め、その雇用の促進等を図ることを目的に開催されています。昭和47年からほぼ毎年開催されており、神奈川県大会が32回目となります。

③ 開催概要

- 【アビリンピック】 平成22年10月15日(金)～10月17日(日)の3日間
- 日程概要 10月15日(金) 第1日目 開会式、競技会場下見、併催イベント
10月16日(土) 第2日目 競技、併催イベント
10月17日(日) 第3日目 成績発表、閉会式(表彰)
- 【技能五輪】 平成22年10月22日(金)～10月25日(月)の4日間
- 日程概要 10月22日(金) 第1日目 競技会場下見、開会式
10月23日(土) 第2日目 競技、併催イベント
10月24日(日) 第3日目 競技、併催イベント
10月25日(月) 第4日目 成績発表、閉会式(表彰)
- 【会場】 横浜アリーナ、パシフィコ横浜 他
- 【参加予定者】 両大会併せて延べ約100,000人
(両大会の競技選手・大会関係者、競技・併催事業見学者等を含みます。)

以上

<株式会社山善 会社概要>

- ◆社名(商号) : 株式会社山善(やまぜん)
- ◆本社所在地 : 大阪市西区立売堀2丁目3番16号
- ◆代表者 : 代表取締役社長 吉居 亨(よしい とおる)
- ◆設立日 : 昭和22年(1947年)5月30日
- ◆資本金 : 7,909百万円(2010年3月31日現在)
- ◆売上高 : 241,410百万円(2010年3月期/連結)
- ◆決算期 : 3月31日(年1回)
- ◆株式上場 : 東京・大阪株式市場第一部上場
- ◆業種・業態 : 生産財と消費財の専門商社～工作機械、工場設備機器、機械工具、住宅設備機器、家庭用品・機器等の販売
- ◆営業拠点 : 大阪・東京・名古屋・九州・広島ほか国内54ヵ所、海外事業所56ヵ所
- ◆従業員数 : 2,070名(2010年3月31日現在/連結)

(お問合せ窓口) 株式会社 山善 担当部門 広報IR室 担当 坂田
電話 (06)6534-3095 FAX (06)6534-3280
E-mail: info07@yamazen.co.jp